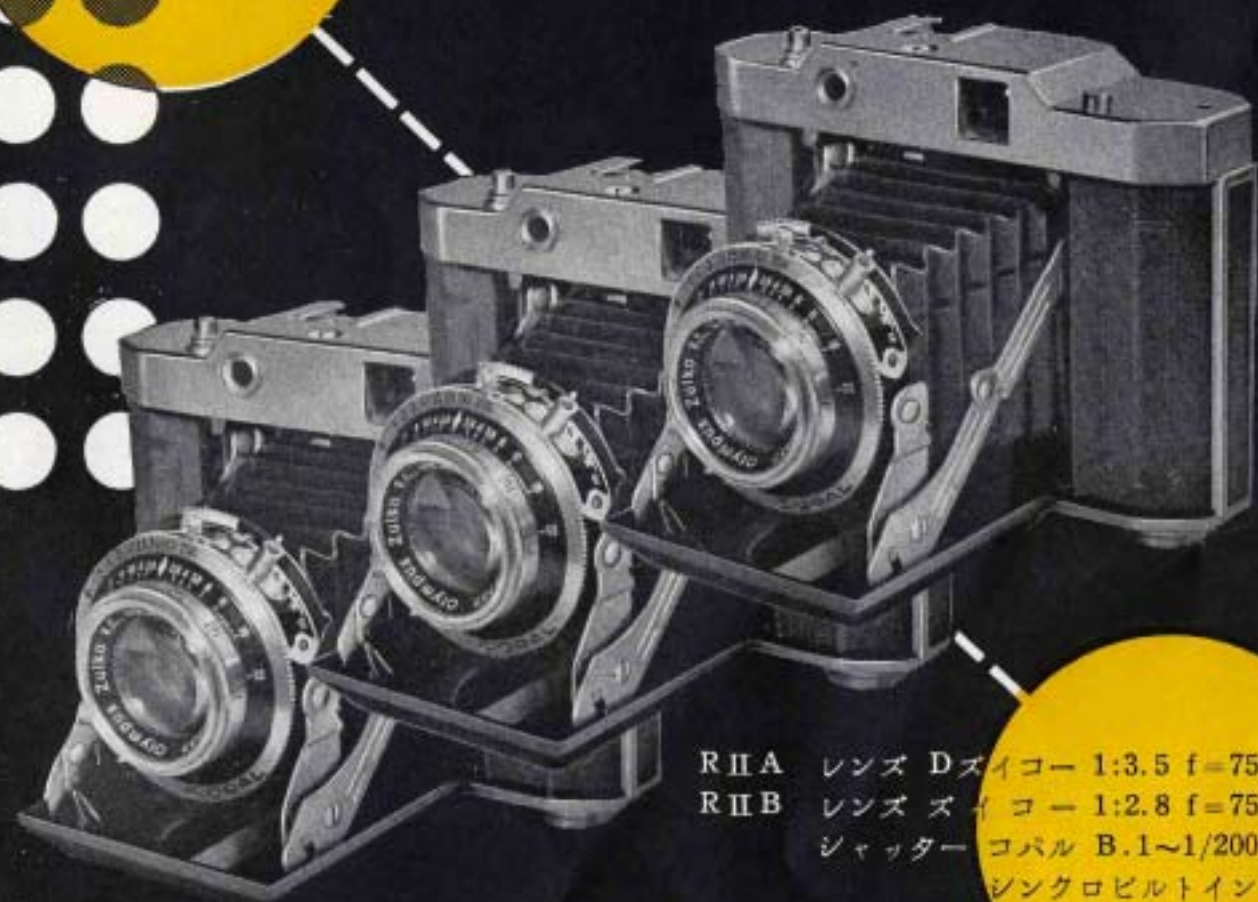


OLYMPUS *Chrome* Six

R.II

単独距離計付



R.IIA レンズ Dズイコー 1:3.5 f=75%
R.IIB レンズ ズイコー 1:2.8 f=75%
シャッター コバル B.1~1/200秒
シンクロビルトイン
セルフタイマー内蔵

OLYMPUS
TOKYO

オリンパス光学工業株式会社

OLYMPUS CHROME SIX RII

定価 RII A 17,500 円

RII B 19,500 円

国産スプリングカメラの代表………

といえはすぐオリンパスシックスとその名前が最先に挙げられる程多くのファンの御好評を頂いています。

それはこのカメラの長い伝統と良心的な設計の故ではないでしょうか。

どなたにも手軽に素晴らしいピントの写真が撮れるカメラ………

これが多くの卓越した性能機構を持つオリンパスクロームシックスRII型です。



Dズイコーレンズ 20年の歴史と100万の愛用者を誇るオリンパスズイコーレンズ群に一躍世界的名声をもたらしたのが、Dズイコーの出現です。Dズイコーは、ズイコーと同様テッサタイプレズですが、新しい光学硝子と新設計により像面彎曲・非点収差・コマ収差・色収差等を理想に近いまでに矯正し、中心は云うまでもなく、画面周辺の解像力を一段と向上させ天然色撮影にも好適な条件を完備したレンズです。

普及版カメラで、これだけのレンズをそなえ、しかも、焦点移動の補正、フィルム面の安定等、鮮鋭なピントに良心的に設計されたカメラは他に求めても得られません。



絞りによる焦点移動の補正装置 距離環の目盛はフィート目盛ですが、更にこの目盛には、最近学問的に明らかにされた“Tessor Type 又は Triplet”の不可避な絞りによる焦点移動の問題を解決する為の補正目盛が刻まれています。

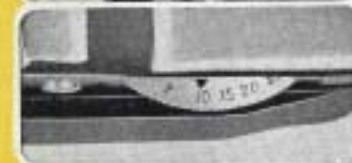
この試みはオリンパスが世界最初に実施したもので、オリンパスの特許“フィルム面安定装置”と共にピンボケの心配を掃拭する事でしよう。



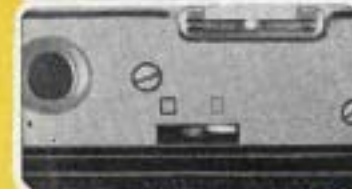
フィルム面安定装置 どんなロールフィルムカメラでも、必ずフィルム面が不安定です。その為どんなに注意しても、わけのわからぬピンボケが出来ます。これはレンズによるのではなく、フィルムが正しい位置からずれている為です。この欠点を除いて必ずよく写る様にしてあるのが、オリンパスのフィルム面安定装置です。この安定装置によつて、常にフィルムはたるみなく焦点面に張られていると同時にフィルム焦点面の工作・圧板の平面性・圧板の圧力が適当になつており、ロールフィルムカメラの理由のわからぬピンボケが始めてなくなつたのです。



フィルム捲上げレバー装置 フィルムの捲上げは外観の単純な美しさを保つ為、従来の千遍一律のノブに代るレバー装置になつており、作動は極めて軽快です。**自動捲止め(6×6判のみ)** シックス判撮影の場合は捲止め解除ボタンの操作によりフィルム捲上げは自動ストップとなり、裏窓を覗く事なく12枚の撮影が出来ます。



距離計 距離計は正確な二重像合致式一眼単独距離計です。カメラ背面右上部の操作環によつて二重像を合致させると、被写体距離が、レンズの距離環と同じ目盛で指示されます。



セミ・シックス切換レバー ファインダーのシックス判・セミ判の撮影視野は切換レバーによつて変ります。シックス判の時は向つて左に、セミ判の時は右に切換えますと、ファインダー内部の装置が自動的にファインダーの視野を決定します。